



毎月1日は『安全就業宣言の日』



8月号 本格的な暑さ到来 熱中症は予防が大事！

最も暑い時期は、7月下旬～8月中旬。しかし、今年は梅雨明けが例年より遅れ、9月になってもこの暑さが続く見込みとのこと。今年の夏は、観測史上最も暑くなった昨年に匹敵する暑さとなるとの報道もあった。熱中症にならないように、各自で対策と予防をしっかりと行い、この暑い夏を乗り切りましょう。

○熱中症対策

- ①こまめに水分と塩分をとりましょう。(緑茶・コーヒーは利尿作用がある「カフェイン」が含まれており水分補給に適していない)
- ②休憩は日陰で風通しの良い場所でとりましょう。
- ③単独作業はなるべく避けましょう。共同作業時には、お互いで声掛けしましょう。
※就業前は、家族や発注者(周囲の方)に必ず声掛けすること。
- ④1日で8時間するのではなく、複数人で半日作業にするなど、体への負担を減らす工夫をしましょう。
- ⑤通気性の良い衣服で作業しましょう。(ファン付き作業服等を活用)
- ⑥十分な睡眠とバランスのとれた食事を取り、万全な体調で作業に臨みましょう。(日頃からの健康管理)



※熱中症は命に関わる、非常に危険な健康障害です。腎臓へ負担がかかる為、疾患がある方は特に気を付けましょう！

7月の事故事例

受託5件(傷害1・賠償4)

- 3日 草刈作業後、熱中症の症状が出た為、病院へ行ったところ、入院となった。
- 12日 残滓処理業務中、コンビニの大型車専用駐車場からバックで出ようとした際、後方に止められていた車に気づかず接触、相手の車のトランク部分に傷をつけ、左テールランプを破損させた。
- 17日 高さ3mの垣根を三脚に上りエンジントリマーで剪定していた際、電柱から発注者宅に伸びていた光ケーブルにトリマー刃が接触、損傷させた。
- 19日 残滓車両を車両進入禁止の歩道へ無理やり進入させ、残滓回収後に歩道から車道へ移動する際、歩道に設置してあった車止め(車両進入防止)に車両左側前方部が接触、車止めと車両に傷をつけた。
- 26日 空地の草刈作業中、小石が飛散し、隣接している住宅外壁及び敷地の駐車車両のボディを破損させた。



※各班長様は各班員様への周知方よろしく申し上げます。

(公社)鹿児島市シルバー人材センター 事務局

令和6年度 安全スローガン 「事故の芽は 油断・慢心 気のゆるみから」